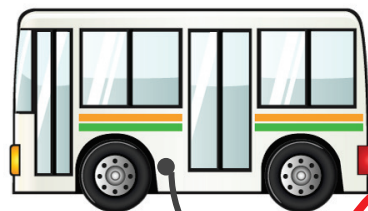




① EVバスの導入・運行

(実証期間：2020年内～2022年3月頃)

- 飯田市の中心市街地を走行する市民バス路線にEVバスを1台導入予定
- 環境負荷低減効果や経済性、快適性を検証

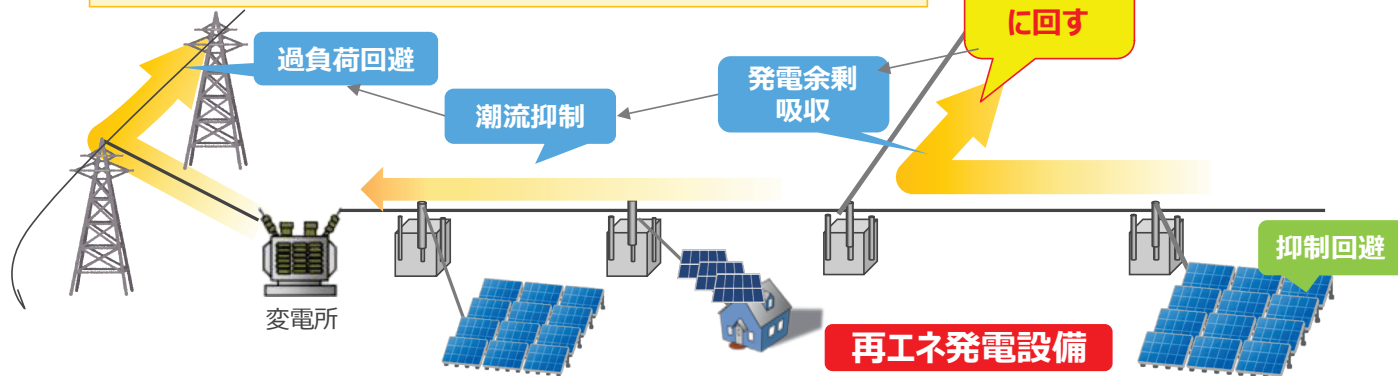


② EVバスの充電を活用したエネルギーマネジメント

(実証期間：2020年内～2022年3月頃)

- 導入したEVバスの運行予定を調整し、太陽光発電設備の発電時間帯に合わせて充電を実施。これにより、太陽光発電設備の発電量を活用（エネルギーの地産地消）するとともに、再エネの電力系統への連系拡大を目指す

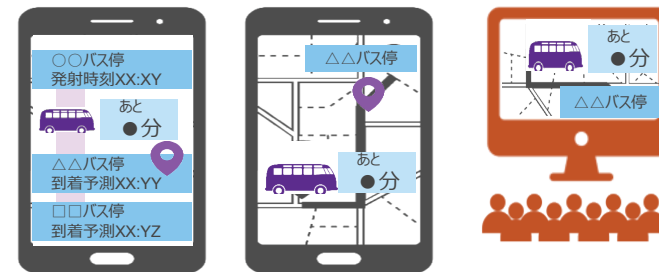
EVバスインフラによる「環境モデル都市」らしさの付与



③ 市民バスの利便性向上・需要創生など

(実証に向けて検討中。以下はイメージです)

- バスロケーションシステム、サイネージの活用



- ポイントの活用

